

会員増強事業について！

東日本区 会員増強事業主任 鈴木 文昭

1. 東日本区の現状

2011. 7. 1 現在＝ 66 クラブ 1145 名。
メンバーの平均年齢＝ 59.4 歳（約 60 歳です）

本年度はデータ的に考えると、何も会員増強のアクションを起こさなければ！！！！1,000 人を切るか？切らないかの？ギリギリの厳しい年度です。

2. 今年度の会員増強事業方針

メンバー以外の人たち に対して

楽しんでボランティア・新しい出会い・仲間との絆・・・その全てが子供たちのためになる。～ワイズメンはボランティアの新しいカタチです～と言うアイデンティティを唱え、新入会員を多く入会させて下さい。

メンバー に対して

目の前にある会員減少という危機について皆さんと危機感を共有してもらいたい。毎年 100～150 名のドロップ数で、新クラブが設立されても、新入会員が入ってもドロップ数が上回っている厳しい現状をメンバーに知ってもらう。

3. 具体的な提案

(1) **クラブシンキングデイ**

本年度中に 1 回でもいから例会等で自分のクラブの現状をメンバー一人一人がどのように思っているのかを知る時間を作って下さい。（**シンキングゲームの活用**）

(2) **インビテーション**

私達が目指すのは、亀の歩みに似た、それでも確実な新規会員獲得です。

地道な広報活動の一環として、例会等に 1 人が 3 人を招待することを目標にして下さい。

本年度は知人・友人にプラスの形でコメント・甥っ子・姪っ子まで枠を広げ、次世代のクラブを背負う会員の獲得が急務だと思います。

* 詳細は部の EMC 主査にお尋ねください。